

# 二十五日(日)

## 昼の部

### 一、長唄「風流船揃」



はなやぎ かつたか  
花柳 克昂

母・花柳喜衛文に師事。後に花柳輔太郎に師事。日本大学芸術学部卒業。協会、国立劇場主催公演や東京文化会館主催「日本舞踊×オーケストラ」公演などに出演。北海道教育大学芸術課程非常勤講師。新春奨励賞受賞。



はなやぎ すずひこ  
花柳 寿々彦

二代目花柳壽應に師事。協会主催公演、国立劇場主催花形舞踊公演、文化庁学校巡回公演、坂東玉三郎特別舞踊公演などに出演。日本大学芸術学部映画学科演技コース非常勤講師。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。



はなやぎ せいくろう  
花柳 静久郎

幼少より花柳久鶴に師事。東京藝術大学に入學後、花柳基に師事。協会、国立劇場主催公演などに出演。日本体育大学非常勤講師。「藝〇座」所属。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。



ふじま かける  
藤間 翔

幼少より祖母・初世藤間紫に師事。日本大学芸術学部卒業。卒業後は古典舞踊を中心に多数出演。またワークショップや文化イベント、海外公演に参加。2020年より劇団ひまわりの講師を務めている。2021年三代目家元継承と同時に、二代目紫より初代藤間翔の名を許される。



ふじま なおぞう  
藤間 直三

幼少より藤間秀三に師事し、藤間秀之助に師事。東京藝術大学音楽部邦楽科日本舞踊専攻卒業。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。「蒼天」同人。「黎明の会」同人。「藝〇座」所属。東京新聞主催全国舞踊コンクール文部大臣奨励賞、みやこ賞、新春会長賞などを受賞。

### 二、清元「花の雲助」



にしかわ しんしょう  
西川 申晶

正派西川流・西川喜晶に師事。協会主催公演や文化庁学校巡回公演などに出演。東京新聞主催全国舞踊コンクール文部科学大臣賞、新春会長賞、大会賞などを受賞。



はなやぎ かず  
花柳 和あやき

5歳より花柳和に師事。昭和62年、和彩記の名を許され、平成18年改名。二代目花柳壽應に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演、国際交流基金日本文化紹介派遣事業などに出演。子供向け事業等で講師を務める。新春大会賞受賞。



はなやぎ ささきみ  
花柳 笹公

花柳寿南海に師事。日本大学芸術学部を学部長賞にて卒業。協会、国立劇場主催公演などに出演や振付にて参加。また日本舞踊振興財団主催海外公演にも参加。文化庁新進芸術家国内研修制度にて京舞井上流五世家元井上八千代師の許、京舞を学ぶ。新春会長賞、大会賞受賞。



はなやぎ しゅうえ  
花柳 秀衛

花柳寿南海に師事。日本大学芸術学部を学部長賞にて卒業。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演や振付で参加。日大芸術学部演劇学科非常勤講師。「キーンズ伝統芸能体験」講師。主な受賞に文化庁芸術祭優秀賞、新春文部大臣奨励賞、東京新聞主催全国舞踊コンクール文部大臣奨励賞、みやこ賞、舞踊批評家協会新人賞など。



わかやぎ かおるこ  
若柳 薫子

正派若柳流、母・若柳美乃に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。東京藝術大学卒業後、「藝〇座」に所属し、国内外にて公演を行う。「伝統文化理解教育」講師。新春会長賞、大会賞、奨励賞受賞。



はなやぎ すみこね  
花柳 寿美琴音

幼少より花柳寿美雄に師事。東京藝術大学入學時より花柳寿美に師事。協会主催公演、新作公演などに出演。放課後子供教室、学童クラブ等で講師を務める。「藝〇座」所属。新春大会賞、奨励賞受賞。

### 三、義太夫「さるかに合戦」



藤間 紫乃弥  
ふじま しのや

紫派藤間流主催舞踊公演はじめ、協会主催公演の古典作品、創作舞踊、舞踊劇へ出演。近年(同)きよみず主催演劇公演の出演・振付・所作指導を担当。また国内外問わず、留学生や旅行者も含め日本舞踊・文化体験をする場、うつこ亭主宰。新春奨励賞受賞。



藤間 鶴熹  
ふじま つるき

藤間藤子に入門、藤間鶴熹の名を許される。藤間蘭景、藤間蘭黄に師事。協会主催日本舞踊協会公演や新春、新作公演などに出演。東京支部城東ブロック書記委員。アーツカウンシル東京主催外国人向け伝統文化体験プログラム講師。新春奨励賞受賞。



水木 扇升  
みずき せんしやう

母・水木歌升に手ほどきを受け、初舞台の折より水木歌澄に師事。歌澄の内弟子となり、師の奨めにより水木佑歌にも師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁主催学校巡回公演などに出演。新春会長賞、大会賞受賞。

四、義太夫「吉野山」



西川 祐子  
にしかわ ゆうこ

父・西川扇藏に手ほどきを受け、後に花柳茂香師に師事。祐子の会を主宰するほか、えんの会、NHKや国立劇場主催公演等に出演。川村学園女子大学非常勤講師、大妻日本舞踊クラブコーチ。むすびの会、理事。文化庁芸術祭優秀賞などを受賞。



花柳 寿美藏  
はなやき すみぞう

二代目花柳壽應に師事。協会、国立劇場主催公演、文化庁学校巡回公演などに出演。シンガポールの国立芸術大学等でワークショップを行うなど、日本の古典芸能の普及に努めている。「孤の会」同人。東京支部城南ブロック長。新春最優秀賞、大会賞などを受賞。

五、常磐津「釣女」



若柳 壽延  
わかやぎ じゅえん

父・若柳流三世宗家二代若柳寿童に師事。12歳で四世家元を継承。自身のリサイタルや流儀主催公演を開催するほか、協会、国立劇場主催公演等に出演。振付作品多数。近年は各地で講演も行う。協会理事。協会関西支部重要無形文化財「日本舞踊」総合認定保持者。



若柳 吉蔵  
わかやぎ きちぞう

二代若柳寿童の三男。昭和62年、吉蔵を襲名し、平成9年に五世家家家元となる。古典や創作舞踊を手掛けるほか、近年は他流の若手とも共演。京都・宮川町「京おどり」の振付、指導も担当する。協会関西支部京都・滋賀ブロック長。文化庁芸術祭優秀賞、京都府文化賞功労賞、花柳壽應賞新人賞などを受賞。重要無形文化財「日本舞踊」総合認定保持者。



泉 翔蓉  
いずみ しやうりやう

泉流初代家元泉徳右衛門に師事、現在三代目家元の補佐を務める。協会、国立劇場主催公演はじめ多くの舞台に出演。自身の会も主宰し、協会神奈川県支部支部長として後進の育成と普及事業にも励んでいる。協会監事。新春文部大臣奨励賞、大会賞、東京新聞制定日本舞踊奨励賞を受賞。



藤間 達也  
ふじま たつや

父・藤間登寿三、母・藤間真起子に師事。協会主催日本舞踊協会公演、国立劇場主催公演に出演。祖母・藤間登美枝から続く「藤睡会」を母と主宰。また若手演奏者等を主体とした温習会「達喜会」を主宰。東京支部城西ブロック副長。新春会長賞、大会賞受賞。